

連載 「にいがた2km」内のまちづくりやイベント情報などを発信

市報でニギロ3

新潟市職員「ニイガタニキロー」が紹介します

都市政策部(☎025-226-2711)

まちあそび学校「KAIKOU!」が開校!

若い世代が「まち」や「ひと」とつながり、主体的にまちづくりに関わってもらうことを目的とした学校を作りました。同校では「にいがた2km」エリアでまちを知り、学び、体験するワークショップや講座を年間を通じて開催し、若い世代が肩書にとらわれず、出会い、つながる場を創出します。

オープニングイベントを開催しました!

5月18日にオープニングイベントを行いました。若手運営メンバーとKAIKOU!実行委員会が開校宣言を行い、学校立ち上げの経緯や思い、今後どのような講座を展開するのか、KAIKOU!を通して目指したいことなどを話しました。そのほか、参加者全員でのトークセッションや交流会も行いました。



講座は年間14回開催されます!

講座内容や申し込みの情報は、同校ホームページ=右=で随時お知らせします。



新潟市公式ニュースサイト「ニイガタニキローニュース」内の「おでかけ2km」コーナーで、イベント情報を紹介しています。毎週更新しているので、ぜひチェックしてください。



連載 **おでかけ日和 8**

お出かけにぴったりの市内の施設を紹介します。



施設名 曽我・平澤記念館

(南区味方 ☎025-373-6600)

開館時間：9時～17時 ※月曜(休日の場合翌日)、休日の翌日(日曜の場合翌火曜)、年末年始休館
 入館料：高校生以上500円、小・中学生300円(旧笹川家住宅との共通観覧料) ※旧笹川家住宅が休館の場合は無料。土・日曜、祝日は中学生以下無料
 駐車場：20台

同館は、仏教思想家で京都市の大谷大学学長を務めた曽我量深と、医学者で京都大学第16代総長を務めた平澤興の、2人の旧味方村(南区味方地区)名誉村民の業績を次世代へ伝える施設です。

1階にはそれぞれの記念室があり、ロビーでは2人を紹介するビデオ映像を見ることができます。2階では旧味方村出身の漆工芸家・吉田醇一郎の作品を展示しているほか、企画展示室では地元住民の展示会も開催されます。

施設の職員に聞きました

2人の偉大な業績を多くの人に知ってもらいたい

1階の記念室では、2人の年表や遺品のほか、平澤興の脳標本のスケッチや曽我量深の書など貴重な資料を展示しています。また、年に1回ゆかりの人物による講演会を開催しています。多くの人に味方が生んだ2人を知ってもらいたいです。建物も特徴的な当館へ、ぜひ来てください。 ※関連記事を情報ひろば3面に掲載



同館 館長 川村 健雄



▲同館ホームページはこちら

デコ活

くらしの中のエコろがけ

国は、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を展開しています。2050年までに実現を目指す「ゼロカーボンシティにいがた」に向け、日常生活でできる省エネルギーな行動に取り組んでみませんか。

問 環境政策課(☎025-226-1365)



スマートフォンはこちらから



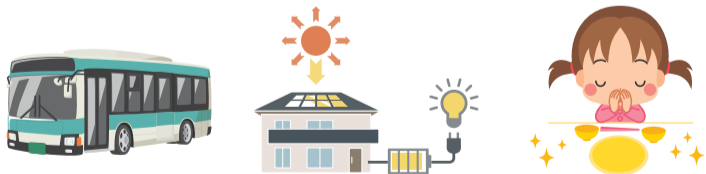
「デコ活」って何のこと?

二酸化炭素を減らす脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を組み合わせた活動のことだよ。国が2050年カーボンニュートラルに向けて呼び掛けている国民運動なんだ。



エコかぁ、もう頑張って節電してるし…

今やっている取り組みは大事だけど、それだけじゃないよ!例えば、照明を蛍光灯からLEDに替えるだけで使う電気は半分になるし、窓を複層ガラスに替えるとエアコンの消費電力を抑えて快適な温度を保つことができるんだ。新しい豊かな暮らしを創ろうという運動なんだよ!



デコ活アクション

＼できることから実践しよう!／

電気も省エネ 断熱住宅

- 住宅の省エネルギー化や再生可能エネルギーを導入する

こだわる楽しさ エコグッズ

- 電気自動車など次世代型自動車へ買い替える
- LEDや省エネルギー型の家電や機器を選ぶ

感謝の心 食べ残しゼロ

- 使い切れる分だけ買う、食べきれぬ分だけ作る

つながるオフィス テレワーク

- 自宅や近隣施設でのテレワークを活用する

ほかにも

- ごみはできるだけ減らし、資源として分別・再利用する
- 宅配便は日時指定や宅配ボックスを利用し、1回で受け取る
- できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する

住環境政策課(☎025・226・2813)へ